

# 都をどり

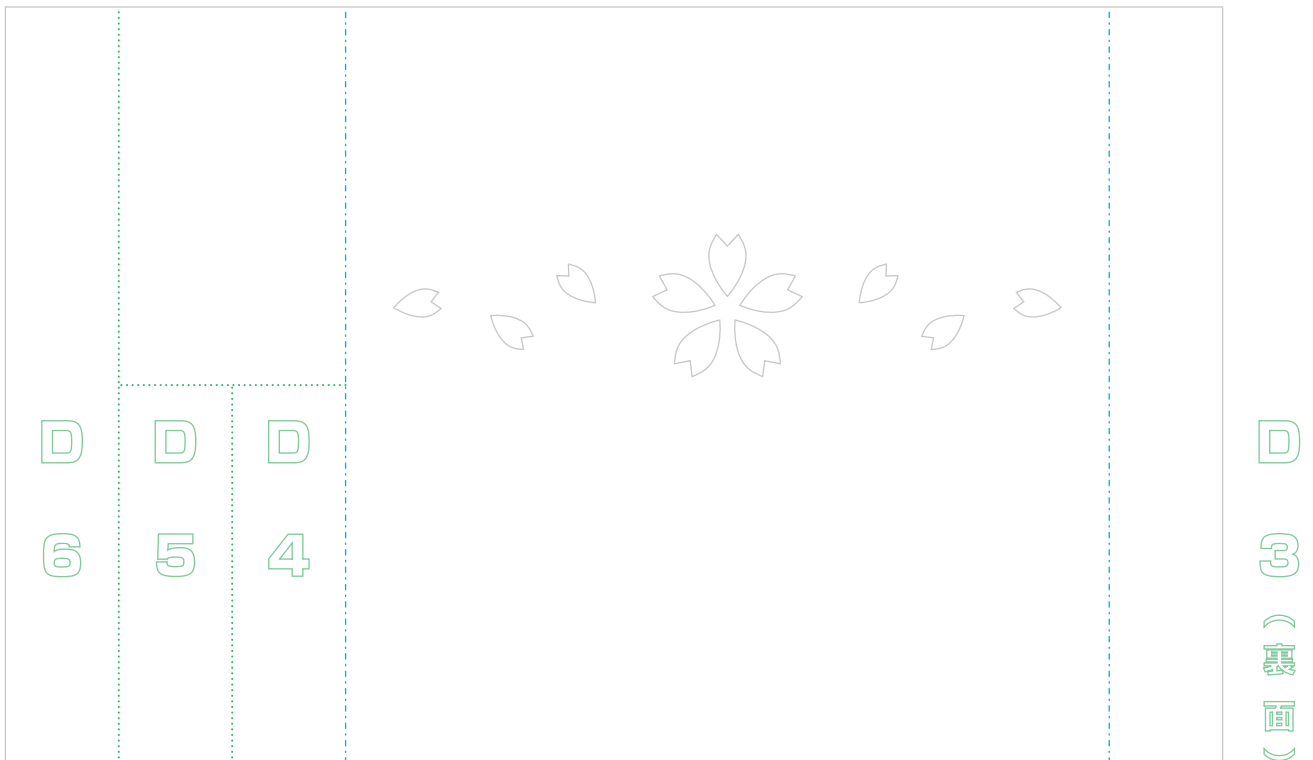
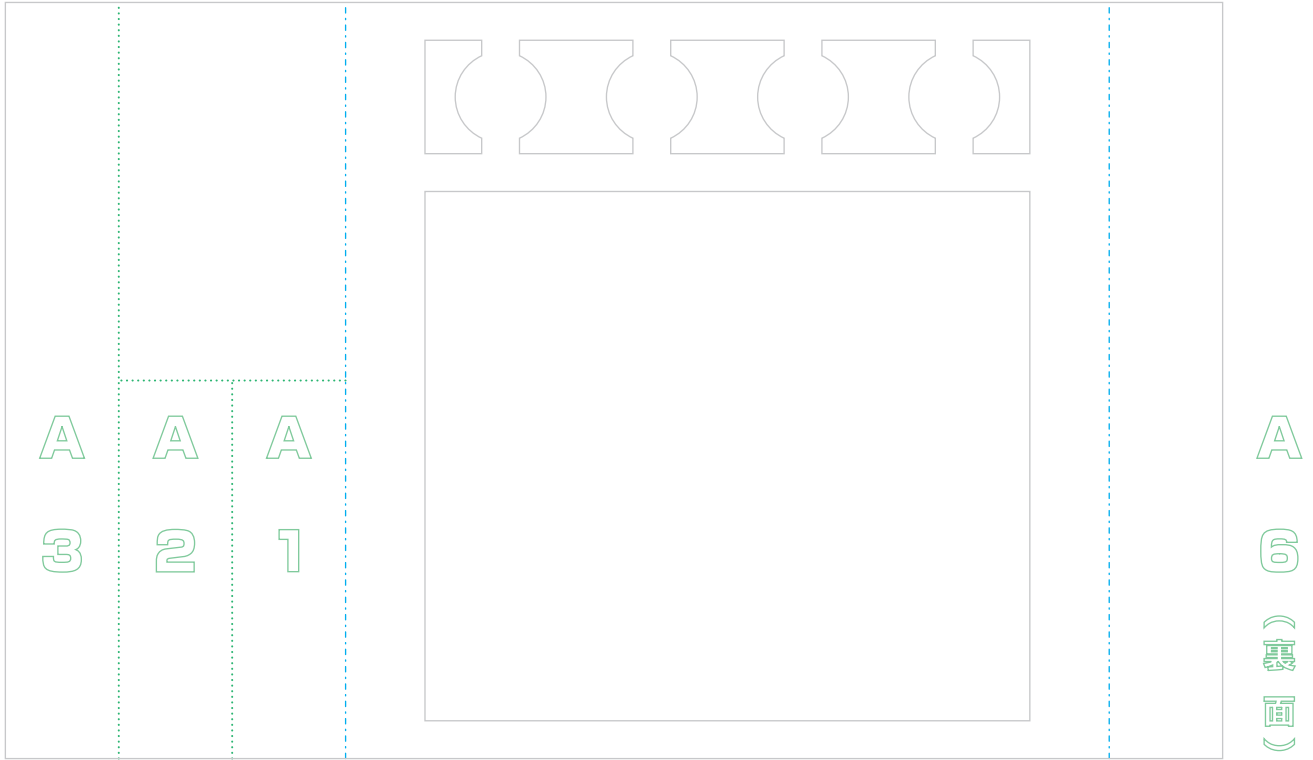
□ プリント数 : A4 × 2 □ 総パーツ数 : 4 (A~D)

● カッターナイフなどの刃物の取り扱いには、充分にご注意ください。

● 印刷されていない面が作品の表になります。作業台の汚れなどがつかないように気をつけてください。

記号	切りとり線	———
	谷折り線	- - - - -
	山折り線	- · - · -
	接着位置	⋯⋯⋯

必要な道具	カッターナイフ	切れ味の良い物を使うと、余分な力が入らずスムーズに作業でき、仕上がりもキレイです。
	カッティングマット	作業台を傷つけないために、ナイフを使う時は使用してください。厚紙などで代用できます。
	定規	パーツを切り取る時、折スジをつける時、直線部分には定規を使ってください。
	鉄筆	折スジをつけるのに使います。インクのなくなったボールペンなどで代用できます。
両面テープ	のりや接着剤だと、水分で紙にシワが入ってしまうので、両面テープをおすすめします。	



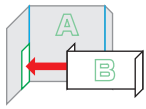
記号	切りとり線	——
	谷折り線	- - - -
	山折り線	- · - · -
	接着位置	⋯⋯⋯

**1** 定規と鉄筆を使って、谷折り線・山折り線に折スジをつけます。

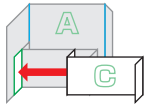
**2** 切りとり線にそって、切りとります。細かい部分から先に切ると作業しやすいです。直線部分は、定規を使ってください。

**3** 谷折り線・山折り線に、折りクセをつけます。

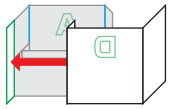
**4** B1を、A1に接着します。



**5** C2を、A2に接着します。



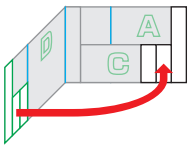
**6** D3を、A3に接着します。



**7** 谷折り線・山折り線を、しっかり折ります。



**8** C4・B5・A6と、D4・5・6とを接着します。



**9** 箱状に開いて完成です。

